

2013年1月31日

各位

JXホールディングス株式会社  
JX日鉱日石エネルギー株式会社

## 女子バスケットボール部および創作童話賞の名称変更について ～JX-ENEOSサンフラワーズ、JX-ENEOS童話賞に～

JXホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：松下功夫）およびJX日鉱日石エネルギー株式会社（社長：一色誠一）は、今シーズン史上最多タイとなる16回目のWリーグ優勝を目指す女子バスケットボール部、および40年以上の伝統と国内最大級の応募数を誇り、入選作品を「童話の花束」として発行している創作童話賞について、以下のとおり名称を変更しますので、お知らせいたします。

これは、JXグループの主要ブランドとして既に幅広く認知いただいている「ENEOS」の併記による親しみ易さと訴求力の一層の向上を目指すものです。

JXグループは、グループ理念を実現するための行動指針のひとつである「社会との共生」のもと、これらのスポーツ・文化の振興や次世代育成等の取り組みを通じ、引き続き社会の発展に貢献してまいります。

### 1. 女子バスケットボール部

(1) 新名称	<b>JX-ENEOSサンフラワーズ</b> （現 JXサンフラワーズ）
(2) 実施日	2013年4月1日

### 2. 創作童話賞

(1) 新名称	<b>JX-ENEOS童話賞</b> （現 JX童話賞）
(2) 実施日	2013年3月1日（第44回作品募集より）

※ JX-ENEOS野球部を含め、所属会社はJXホールディングス株式会社、運営会社はJX日鉱日石エネルギー株式会社。（従来どおり）

以上

添付資料： JXグループにおける企業スポーツ活動および創作童話賞の概要

(別紙)

## JXグループにおける企業スポーツ活動および創作童話賞の概要

### 1. 社会人野球部

(1) 名称	JX-ENEOS野球部
(2) 創部	1950年、日本石油野球部として創部
(3) 本拠地	神奈川県横浜市
(4) 所属団体	日本野球連盟
(5) 主な成績	都市対抗野球大会 優勝10回(史上最多) 社会人野球日本選手権大会 優勝2回 東京スポニチ大会 優勝11回(史上最多) など
(6) 関連するCSR活動	野球を通じた社会貢献、次世代育成を目的に、野球部員による地元中学生対象の野球教室の開催のほか、「全国スポーツ少年団軟式野球交流大会」「NPB12球団ジュニアトーナメントENEOS CUP」「日本女子野球協会」「日本身体障害者野球連盟」「ベイスターズ・ベースボールアカデミー」「楽天イーグルス野球塾」など、様々な野球活動を支援している。

### 2. 女子バスケットボール部

(1) 新名称	JX-ENEOSサンフラワーズ (現名称: JXサンフラワーズ)
(2) 創部	1969年、共同石油女子バスケットボール部として創部
(3) 本拠地	千葉県柏市
(4) 所属団体	バスケットボール女子日本リーグ機構(Wリーグ)
(5) 主な成績	全日本総合バスケットボール選手権(皇后杯) 優勝17回(史上最多) 日本リーグ・Wリーグ優勝15回 など
(6) 関連するCSR活動	バスケットボールの振興と地域社会への貢献を目的として、小中学生などを対象に女子バスケットボール部員や元部員らが基礎技術を指導するバスケットボールクリニックを全国各地で開催している。 また、「全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会(ウインターカップ)」、車椅子バスケットボールの支援などを行っている。

### 3. 創作童話賞

(1) 新名称	JX-ENEOS童話賞 (現名称: JX童話賞)
(2) 創設	1973年(童話集の発行は1970年から昨年までに計43回実施)
(3) 内容	①毎年、「心のふれあい」をテーマに一般の方から創作童話を募集し、その優秀作品を収録した一冊の童話集「童話の花束」を発行するとともに、全国の福祉施設などに寄贈している。 ②応募作品数は国内最大級。(第43回は約13,000編) ③特約店やグループ会社、社員などが「童話の花束」を購入した売上金を、JXホールディングスが設立した「JX童話基金」に組み入れ、同基金から毎年、社会福祉法人全国社会福祉協議会に寄付している。その寄付金は、児童養護施設、母子生活支援施設および里親家庭の子どもたちの自立支援に活用されている。

以上